和教時報

2023年１月15日（日）発行　第1993号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

あけましておめでとうございます

2023年 本年もよろしくおねがいいたします

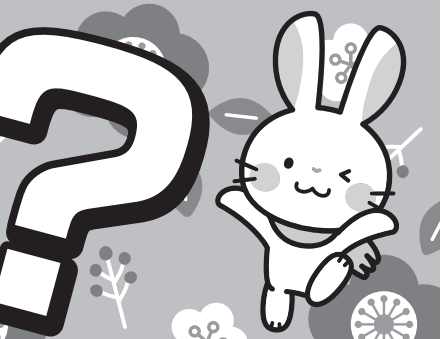
こわいをしって、へいわがわかった

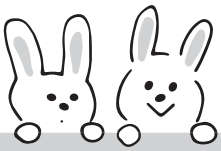
びじゅつかんへお出かけ　こわくてかなしい絵だった
たくさんの人がしんでいた
おかあさんが、七十七年前のおきなわの絵だと言った
ほんとうにあったことなのだ
たくさんの人たちがしんでいて　ガイコツもあった
わたしとおなじ年の子どもが　かなしそうに見ている
こわいよ　かなしいよ　かわいそうだよ
せんそうのはんたいはなに？　へいわ？　へいわってなに？
きゅうにこわくなっておかあさんにくっついた
あたたかくてほっとした
これがへいわなのかな
せんそうがこわいから　へいわをつかみたい
ずっとポケットにいれてもっておく
ぜったいおとさないように
なくさないように　わすれないように

（原文より抜粋）

沖縄全戦没者追悼式より
沖縄市立山内小学校2年　徳元穂菜さん

どんな年に？





新年が始まりました。
今回も干支がうさぎ年の方々に
今年の抱負を語っていただきました。

仕事は集中！プライベートは楽しむ！

東牟婁支部
みくまの支援分会
前田　大稀

私は「切り替え」を今年の抱負として頑張っていきたいと思っています。

専門学校を卒業してから学校事務職員として働きだして今年度で三年目になりますが、採用された年に新型コロナウイルス感染症が蔓延しだしたということもあり、一、二年目は仕事を覚えるのに必死であまりプライベートに時間を割くことができず、新しいことに挑戦することができませんでした。

三年目からはある程度仕事内容も覚えてきて退勤時間も早くなりましたが、家に帰ってからは特にやることもなく、だらだらして少し遅くに寝る習慣がついてしまっていて、休日も一日中布団の上で寝ていることが多くありました。その度にあとから後悔していたので、これからはだらだらせずに時間を有効に使っていき、仕事とプライベートは切り替えて、仕事をするときは集中して仕事をして、プライベートではたくさん楽しんでいきたいと思っています。特にプライベートでは、仕事で長時間座って作業することが多いので、体を動かしていきたいと思っています。最近では地元の友人が大学を卒業して帰ってきて、一緒に遊ぶことが増えたので、これからは友人と一緒に楽しめるようなスポーツもやっていきたいと思っています。

子どもたちのことも、自分のことも大切に！

和歌山市支部
四箇郷北小分会
岸本　将宏

今年「は」というよりは、今年「も」という感じですね。

最近？近年？思うのですが「あれがしたい！」「こんなことしたい！」と言える子どもたちが減ったように思います。逆に「○○していいですか？」が増えた気もしています。それが自分のせいなのか、はたまたコロナ禍のせいなのかわかりませんが…子どもたちの「○○したい！」を少しでも叶えられる場所をみんなで作っていけたらなと思っています。子どもたちのこと、たくさん話せる環境もほしいですね。

また、働き方も考えなければならないなぁ…仕事の順序や優先度、いらない仕事はないか考える時間…たくさん見直すことがあるなぁと思っています。時間の使い方を上手に考えることで自分の時間や家族の時間、子どもたちと過ごす時間、それらに思いを寄せる時間も作れていいですよね。年齢でいうと、もう職場の中間の立場になるのでそういう面でも何か示していけたらいいなと思っています。

ウサギのようにピョン♪というわけにはいかないですが、スモールステップでもいいので何か成長できる一年になればいいなと思います。

どんな年にしたいかな…と考えた時に一番初めに出てきたのは「子どもたちと楽しく過ごす」でした。

星空をながめながら…

西牟婁支部
南紀支援分会
吉田　奈美

今年は、大好きな空や星空をじっくり眺めながら、望遠鏡で観察したり、写真や動画を撮ったり…時間や物事に追われない、自分だけの静かな時を大切にしたいと思います。

その中で撮りためた写真や動画を編集して、普段なかなか夜空を見上げることができない子どもたちにも、見せてあげられる機会が作れたらいいな、と思います。『世の中にはこんな世界もあるんだ』と思ってもらえると嬉しいな、と。

そしてもう一つ、頑張りたいことは、身体づくりです。体を動かすことはもともと大好きなのですが、筋トレ、ストレッチ、そしてバランスの良い食事の三つを継続することが苦手で、三日坊主になることが多かったので、今年は強い心でコツコツと続けていきたいと思います。

いままでは、やらなければいけないことと、やりたいこと、そして休憩することのバランスが難しく、なかなかやりたいことに集中することができない時間を過ごしてきました。今年はそのバランスをとれるような一年にしたいと思います。

趣味と仕事が上手くリンクすることで、やらなければいけないことと、やりたいことのバランスが上手くとれ、心に余裕が生まれる。そんな一年にしたいと思います。

定年を前にして

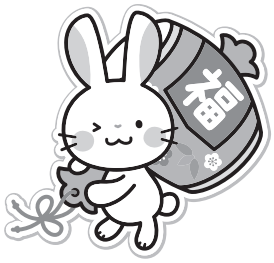
日高支部
塩屋小分会
倉本　恵子

ようやく定年です。三人の子どもを育てながら、六〇才まで元気に働けるかなあ、働けたらいいなあと考えてきました。

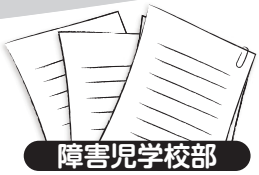
ただ、定年を前にして、体力、気力の衰えを感じます。（マットで前転したら、頭がくらくらします。）振り返ると、三八年間、楽しいこともしんどいこともあったけど、家族やいろんな先生方、子ども達、保護者に支えられて、なんとかやってこられました。

今年やりたいことの第一は、断捨離です。何か役に立つかも、そのうち片付けようと思ってきたものが、たくさんたまっています。捨てるのは苦手ですが、快適に生活できるように整理したいと思っています。自分の子どもからも、もしもの時を考えて、元気なうちに整理しておいてねと言われています。

第二は、もう少し学校、子ども達に関わっていたいなと思っています。家でのんびり過ごしたい気持ちもありますが、学校で子ども達といると元気をもらえます。担任をする気力はありませんが、働いて子ども達にもう少し元気をもらって、健康に過ごしたいと思います。



レポートを書こう



障害児学校部

障害児学校部では、先ごろおこなわれた県教育のつどいの障害児教育分科会にすべての分会からレポートを出そうと呼びかけ、取り組みをすすめてきました。県教研当日は時間の関係で、すべてのレポート論議ができず、できなかったレポートについては、日を改めて論議することになりました。

その学習会を二月十一日（土）和歌山市内にて「実践学習会」と称して開催します。各学部での日々の取り組みの様子や悩みのほか、スクールバス関係のレポートも報告される予定になっています。肩肘の張らない、気楽な雰囲気で開きたいと考えていますので、お気軽にお越しください。なお、時間・場所が決まり次第、連絡させていただきます。

教育のICT化と学校の未来を考えよう！

青年部 ヤングジャンボリーに ご参加を！

2/11

青年部では毎年、「ヤングジャンボリー」として学習会を開いています。部長会で数度にわたり検討した結果、今年は「教育のデジタル化が進めば、学校はどうなっていくのだろう?」「教師の役割はどうなるのだろう?」などについて考えを深めるべく、「教育のデジタル化と未来の学校」をテーマに、大東文化大学の山本宏樹先生にご講演していただくことになりました。青年部でない方の参加も大歓迎です。オンライン併用で行います。

ヤングジャンボリー

講演　**「教育のデジタル化と未来の学校」**

講師　**山本宏樹** 先生（大東文化大学）

日時　**2月11日(土)** 14時～

場所　**和歌山市勤労者総合センター 4F大会議室**（オンライン併用）

▶参加申込みは右のQRコードからどうぞ

生協ギフトカードが当たる！

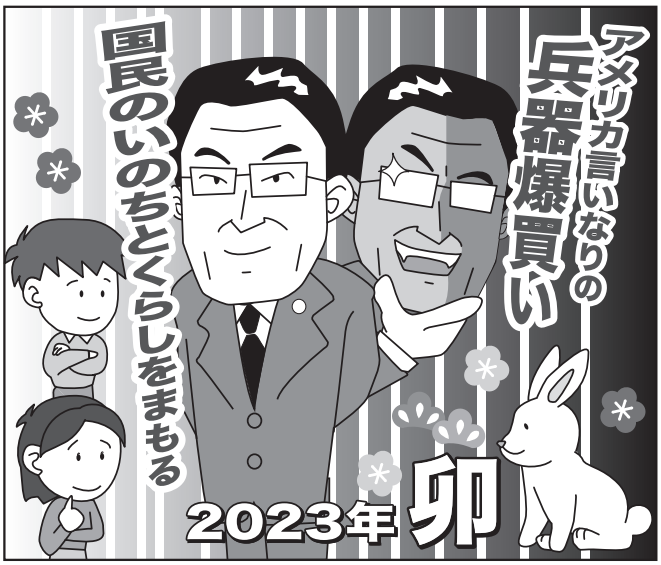
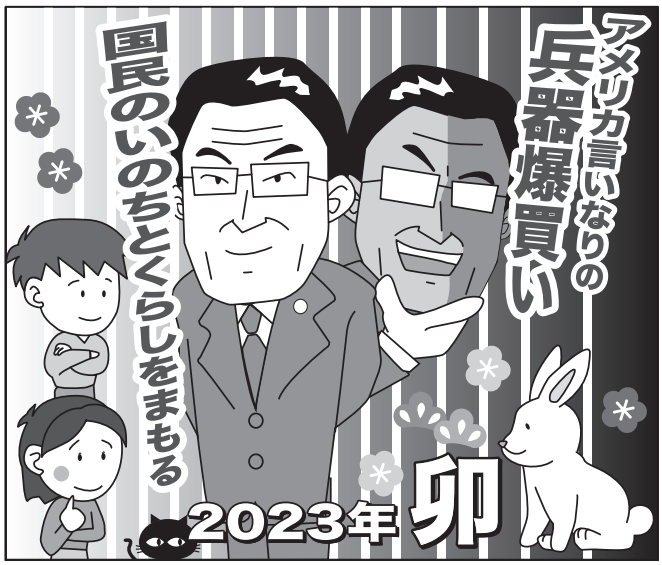
まちがいさがし

2つの絵で違っているのはどこかな？

●7カ所あります●

応募方法

◆下の絵をコピーしてハガキに貼り、相違する箇所に赤で丸印を記入してお送り下さい。
氏名・分会名も必ずお書き下さい。

◆〆切　1月31日（消印有効）　◆応募先　〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和教組情宣部

◆正解者の中から抽選で10人の方に学校生協ギフトカードを贈ります。発表は、和教時報2月15日号にて